



**凡例**

浸水した場合に想定される水深  
(ランク別)

- 0.20m未満の区域
- 0.20~0.45m未満の区域
- 0.45~1.00m未満の区域
- 1.00~2.00m未満の区域
- 事業計画区域

1 説明文

① この図は、公共下水道事業計画区域を対象とし、水防法の規定により指定された想定最大規模降雨（1時間最大160mm）による雨水出水想定区域（以下、「内水浸水想定区域」という。）及び浸水した場合に想定される水深を示した図面です。

② 想定最大規模降雨は、毎年1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/1000（0.1パーセント）程度の降雨量を上回る降雨になります。

③ この内水浸水想定区域等は、指定時点の須崎市の下水道整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う雨水出水により、内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

④ このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、洪水（河川の破堤または越水による氾濫等）を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

⑤ 水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。

2 基本事項等

① 作成主体 : 須崎市

② 指定年月日 : 令和8年3月27日

③ 告示番号 : 須崎市告示第13号

④ 指定の根拠法令 : 水防法（昭和24年法律第193号）  
第14条の2第2項第4号

⑤ 指定の前提となる降雨: 想定最大規模降雨（1時間雨量160mm）

⑥ 浸水想定手法 : 浸水シミュレーション手法  
降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析

⑦ 境界条件 : 農林部局管理の排水機場は運転継続

⑧ その他の計算条件等 : 須崎市の地形データは、国土地理院基盤地図情報（作製年次 令和7年）の数値標高モデルを使用しているため、現況と異なる場合があります。